

茨城県立こども病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を血球目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	超低出生体重児の出生時気管挿管に対する超音波検査の検討
当院の研究責任者	新生児科 竹内 秀輔
他研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	<p>超低出生体重児（1 kg未満）は出生直後から気管挿管が必要になる患者様がほとんどです。気管挿管が成功したことを確認するには比色法が有用とされていますが、超低出生体重児は比色法ではうまく検査ができないことがあります。その場合には不必要な気管挿管を繰り返すこととなります。</p> <p>比色法が有効でない場合には超音波による気管挿管の確認が有用であると小児や成人では報告されています。そのため当院では新生児に対しても超音波検査を行って、不必要な気管挿管を避ける努力をしてきました。</p> <p>今回の研究はその結果を解析して、有用性や注意点を検討します。</p>
該当期間 対象	2016年6月から2017年9月に出生した超低出生体重児で、 出生時気管挿管を超音波検査した患者様。
研究の方法	診療録にある出生時の体格や出生記録から時間などの情報を収集します。
他機関への情報提供	他機関への情報提供はありません。
個人情報の取り扱い	氏名や住所などの個人を特定できる情報は収集しません。 発表の際も個人が特定できる情報は利用しません。
利益相反	利益相反事項はありません。
問い合わせ先	担当者：茨城県立こども病院 新生児科 竹内秀輔 電話（代表）：029-254-1151
備考	